

マーケットの動き（2026年8月31日～9月4日）

先週の国内株式市場は、前週末比で下落しました。

中東情勢の緊迫化を受けた原油価格の上昇や長期金利の上昇を背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まり、株式市場は軟調に推移しました。しかし週末には、FRB（米連邦準備制度理事会）高官の発言を受けて米利上げ観測が後退し米ハイテク株が上昇した流れを受けてAI・半導体関連銘柄を中心に買われ、下落幅を縮めて週を終えました。

投資環境見通し（2026年9月）

国内株式相場は底堅く推移

企業業績についてはAI関連企業を中心として、幅広い業種で比較的高い増益率を維持しています。長期金利のさらなる上昇が警戒される中、AI関連銘柄の競争激化に対する懸念は根強く、国内株式相場の変動率が高まる場面も予想されます。しかし、年度後半に向けた企業業績の安心感を背景に底堅く推移するとみています。

	9月4日	騰落率			
		前週比	1ヵ月前比	6ヵ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	4,103.23	▲1.05%	3.57%	12.92%	33.21%
日経平均株価	65,020.94	▲2.09%	1.66%	19.86%	52.70%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日（休日の場合は前営業日）までとします。

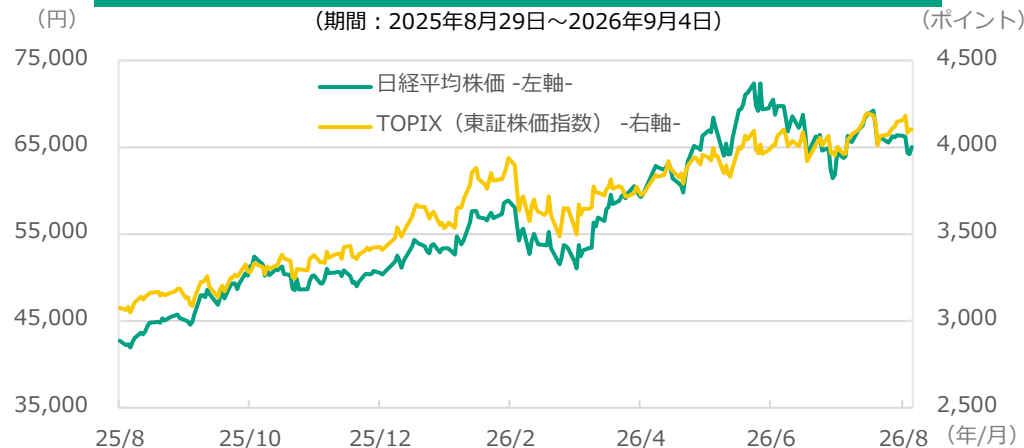
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202609_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

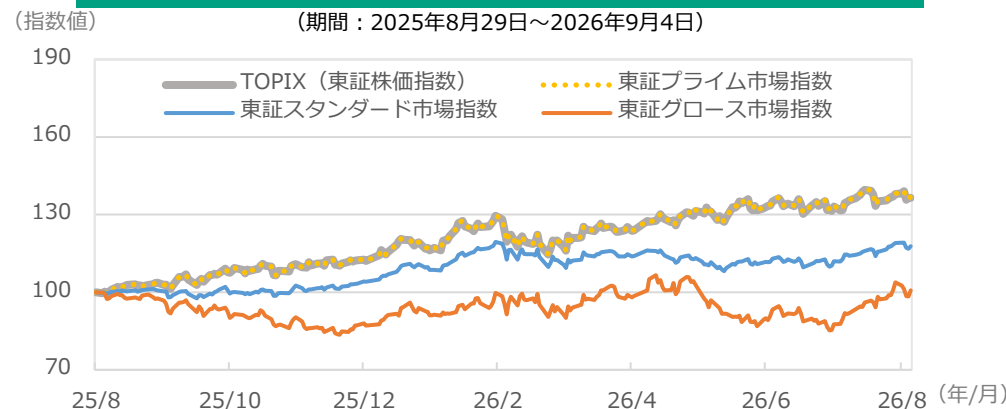
日経平均株価、TOPIXの推移

（期間：2025年8月29日～2026年9月4日）



東証市場別指数の推移

（期間：2025年8月29日～2026年9月4日）



※2025年8月29日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成